

岡山県	機関名	岡山県
	部署名	産業労働部産業振興課
	電話連絡先	086-226-7379

事業名	NEXT モノづくり自社ブランド製品創出事業
-----	------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

県内ものづくり企業の企業価値の向上を目的に、ターゲットや後の販路・流通も見定めた自社ブランド製品(商品)の企画開発を支援する。

1 ものづくりデザイン活用セミナー

県内ものづくり企業へのデザイン導入の有効性を啓発するために開催
(令和6年度概要)

日時:令和6年8月2日(金)14:00~16:10

参加:約30名

内容:講師 (有)セメントプロデュースデザイン(大阪府)代表取締役 金谷 勉氏

2 ものづくりデザインアドバイス(デザインマッチング事業)

県内ものづくり企業と、課題解決力を持つデザイナーとをマッチングし、
デザイナーからのアドバイスを得ながら、デザインの力を活用した新製品開発等
などを推進するプロジェクト。

(参加企業:H29年度6社、H30年度7社、R1年度6社、R2年度3社、R3年度4社

R4年度3社、R5年度3社、R6年度3社

ホームページ <https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/783711.html>)

3 岡山モノづくり★学生アイデアコンテスト

高校生・大学生等を対象に、県内ものづくり企業の製品素材等を活かした斬新なアイデア
やデザインを募集するコンテストを実施。(R3年度はコロナ禍のため実施せず)

(H30年度 テーマ企業:8社 応募総数:968件、R1年度 テーマ企業:9社 応募総数 620

件、R2年度 テーマ企業:3社 応募総数 238件、R4年度 テーマ企業:3社 応募総数 44件、R5年度 テーマ企業:3社 応募総数

348件、R6年度 テーマ企業:4社 応募総数 157件

ホームページ <https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/678925.html>)



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成29年度	5,871千円

岡山県	機関名	倉敷市
	部署名	商工労働部商工課
	電話連絡先	086-426-3405

事業名	デザイン経営推進事業
-----	------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

「デザイン経営」について、ハンズオン支援や事例共有を通じて、市内事業者への普及啓発を目的に事業を実施。

【セミナー】

テーマ:アイデンティティ型デザイン経営によるイノベーション創出
 開催日:令和6年10月9日
 講師:株式会社 SASI 東良 亮氏

【実践集合ゼミナール】

デザイン経営についての座学や実践を通じて、新規事業創出などのイノベーションに繋げるためのシリーズ型実践ゼミナールを実施。
 開催日:令和6年11月14日、12月12日、令和7年1月16日
 講師:株式会社 SASI 東良 亮氏
 参加企業数:4社

【成果発表会】

ゼミナールでのデザイン経営の実施により得られた成果や新たな取組などを発表し、広く事例共有を行うための成果発表会を実施。
 開催日:令和7年3月6日
 発表者:4社
 <参考 URL>
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/business/industry/1012619/1018019/1015284.html>



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和6年度	2,927千円

広島県	機関名	広島県	
	部署名	商工労働局 自動車・新産業課	
	電話連絡先	082-513-3366	
事業名	新技術創出支援事業(感性工学を活用したものづくりの活性化)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
人間のもつ“感性”という新たな価値軸を活用した製品の差別化による高収益構造の実現に向け、人間工学や感性工学を取り入れたものづくりの推進を目的に、「ひろしま感性イノベーション推進協議会」を設置、運営している。			
設立年月日	平成 26 年 4 月 22 日		
会長	マツダ株式会社 技術研究所 副所長 坂本 和夫		
メンバー	人間工学・感性工学を活用したものづくりに関心のある企業、大学、試験研究機関、産業支援機関、行政機関等 (286 社 30 機関;令和7年3月現在)		
活動内容	1.普及啓発・人材育成 感性に訴えるものづくりを学ぶ「感性実装カフェ'24 (TWENTY FOUR)」の開催 Step1 オープンカフェ(講演・成果発表等) Step2 クラスルームカフェ(ワークショップ等) 2.モニター調査・解析支援 3.専門家派遣・マッチング支援 4.地域連携強化 地域のワンストップ体制の構築に向け、感性に関わる活動を実施する関係機関と連携		
(参考 URL) https://www.h-kansei.jp/			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 26 年度	16,000 千円



広島県	機関名	広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミー	
	部署名	製品設計研究部	
	電話連絡先	082-420-0537	
事業名	産業デザインに関する研究開発、支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>1 研究開発</p> <p>県内企業を対象とした製品の付加価値化及びデザイン力向上を目的とした研究開発を実施</p> <p>【県予算研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「質感に関する研究」(R6) ・「3DCGに関する研究」(R6) ・「動作分析に関する研究」(R6) ・「レーザーマーカに関する研究」(R6) <p>2 県行政部門との連携</p> <p>商工労働局が実施する産業デザイン分野(感性工学、人間工学等)に関する事業の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車メーカーで集積された感性工学や人間工学技術の地場産業導入を目的とした「感性イノベーション事業」を支援 <p>3 技術指導・支援</p> <p>デザインに関する技術相談や研究会による県内企業の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術的課題解決支援事業にて、R5年度に引き続き、環境配慮製品のデザイン開発を支援 ・中国地域質感色感研究会(事務局:(公財)中国地域創造研究センター)へ専門家として参画し、企業の製品開発を支援 ・ひろしまデザインネットワーク(事務局:(公財)広島市産業振興センター)へ参画し産学官でのデザイン振興を支援 ・宮島特産品振興大会に審査委員として参画し、宮島細工のブランド化や新商品開発を支援 <p>4 機関連携</p> <p>経産省と(独法)産業技術総合研究所による機関連携に参画し、デザイン分野での連携を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会(ユニバーサルデザイン研究交流会幹事) ・産業技術連携推進会議 中国地域部会 感性創造3Dものづくり研究会 <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL ></p> <p>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/28/</p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		—	—千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センター デザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170

事業名	技術者研修事業「デザインマネジメントセミナー」
-----	-------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

広島の中小企業は変化の著しい経済環境の下で、新規事業開発、新商品開発、販路拡大などに取り組んでいるものの、十分な成果に結びついていないところは少なく、課題となっている。その解決策の1つとして、デザインの活用が注目されており、全国的にも広くデザインを経営に活かす「デザイン経営」へ取り組む企業も増えつつある。

本セミナーでは、中小企業との協業に精通したデザイナーを講師に招へいし、中小企業の効果的なデザイン活用を目的に、デザインのマネジメント方法を学習する。

<令和6年度>

- ・テーマ ロングライフデザインの視点で“広島らしさ”を考える
- ・講師 神藤 秀人 [d design travel]編集長
- ・開催日 令和6年10月18日(金)14:00~16:00
- ・開催場所 広島市工業技術センター 3階研修室
- ・参加者 29名



<参考 URL>

<http://www.itc.city.hiroshima.jp>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成20年度	120千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センター デザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170

事業名	デザイナーマッチングサイト運営事業 「と、つくる」
-----	------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

デザイナーマッチングサイト「と、つくる」は広島広域都市圏(以下、圏域という)のデザイナーを紹介するサイトである。このサイトを通じて中小企業等への指導・相談を行うことで、中小企業等が自社製品に相応しいデザイン企業を探すことを可能にすることにより、デザイン人材の活躍の場の創出等によるデザイン産業の振興とデザイン事業者と中小企業等との協業の促進による圏域全体の中小企業等の競争力強化を図る。平成28年度にサイトを構築し、運用を開始した。グラフィック、プロダクト、ウェブ、映像の4分野のデザイン事業者を紹介している。現在登録しているデザイン事業者は98社。全てのデザイン事業者を担当者が取材し記事にまとめ、デザイナーとの協業経験に乏しい中小企業の経営者や商品開発担当者が見ても理解しやすい内容にしている。



<参考 URL>
<https://totsukuru.jp/>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成28年度	2,101千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センター デザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170

事業名	技術者研修事業「デザイン講習会」
-----	------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

企業が地域のデザイナーを活用していくためには、地域デザイナーが最新のデザイン技術などの情報を収集し、専門的なスキルをしっかりと身につけ、企業と協業する必要がある。しかし、広島では、企業やデザイナーがデザイン講習会やセミナーを受講できる機会は少ない。そこで、地元のデザイナーや中小企業の商品企画開発者等を集めて、デザインスキルの向上を図ることを目的とし、優れたノウハウを持った講師を招へいし講習会を実施している。

<令和6年度>

・日 時 令和7年3月18日(火)14:00~17:00

・テ ー マ 「行政×デザイン」(※ 令和6年度はひろしまデザインネットワークとの合同開催)

・講師及び内容

1. 講演 ① TSUGI 代表の新山直広氏 「福井県におけるデザイン思考を取り入れた産業観光イベントなどの事例」
② UMA/design farm 代表の原田祐馬氏 「佐賀県におけるデザイン活用プロジェクトの事例」

2. パネルディスカッション

講師2名及びファシリテーター:株式会社 GK デザイン/総研広島 代表取締役 彌中敏和氏

・開催場所 広島市役所 2階講堂

・参加者 93名



<参考 URL >

<http://www.itc.city.hiroshima.jp>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成15年度	255千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センター デザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170

事業名	ひろしまグッドデザイン顕彰事業
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

広島広域都市圏に事業所を有する企業がデザイン開発した商品及びパッケージのうち、デザイン面・機能面で優れたものを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定し、これを顕彰することで産業界及び市民のデザインに対する理解と関心を深めるとともに、デザイン関連企業の育成を図り、企業の販売促進や広島発のデザインのブランド化により産業の振興を図る。

<令和6年度>

隔年で実施しており、令和6年度は令和5年度に顕彰した第18回受賞商品の展示販売会や広報を行った。

(実施内容)

- ① 応募者の中からフォローアップを希望する者への技術指導
- ② 広島広域都市圏内での展示販売会の開催
場所:広島空港 日程:令和6年12月6日、7日
- ③ 第18回受賞企業へのアンケートの実施
- ④ ホームページ保守・運用 など



<参考 URL >

<https://hiroshimagooddesign.jp/>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成6年度	1,380千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センター デザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170

事業名	デザインネットワーク推進事業 「ひろしまデザインネットワーク」
-----	------------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

広島広域都市圏内のデザイン教育機関及びデザイン関連業界、企業、行政が適切な役割分担のもとに連携を図りながら、デザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図ることを目的として「ひろしまデザインネットワーク」を運営する。

・会員数 33機関(デザイン教育機関7、デザイン関連業界8、企業5、行政機関13)

・実施回数 3回(会議2回、勉強会1回)

- 1 会議 年間2回 第1回 令和6年7月10日(水) 参加者 21名
第2回 令和7年3月14日(木) 書面開催

2 勉強会

テーマ 「行政×デザイン」(※ 令和6年度は技術者研修事業「デザイン講習会」との合同開催)

日時 令和7年3月18日(火) 14:00~17:00

講師及び内容

1. 講演 ① TSUGI 代表の新山直広氏 「福井県におけるデザイン思考を取り入れた産業観光イベントなどの事例」
② UMA/design farm 代表の原田祐馬氏 「佐賀県におけるデザイン活用プロジェクトの事例」

2. パネルディスカッション

講師2名及びファシリテーター:株式会社 GK デザイン総研広島 代表取締役 彌中敏和氏

開催場所 広島市役所 2階講堂

参加者 93名



<参考 URL>

<http://www.itc.city.hiroshima.jp>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成22年度	276千円